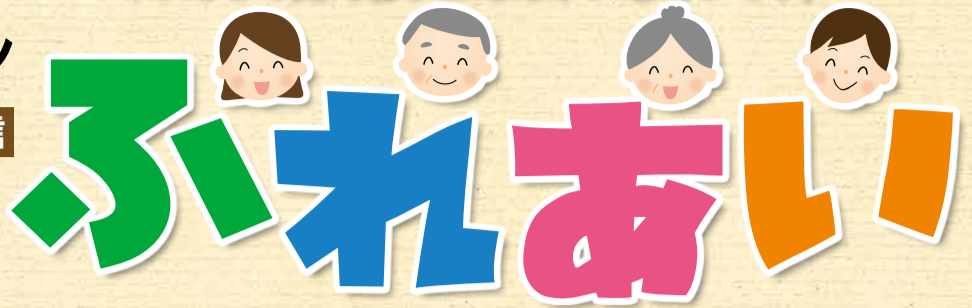


令和3年
1月1日発行
第60号

香取市社会福祉協議会 福祉コミュニケーション

「みんなで支え合うあたたかい地域づくり」



ふれあいネットワーク

社協かとり通信



発行：社会福祉法人 香取市社会福祉協議会
編集：香取市社会福祉協議会広報委員会
〒287-0001 香取市佐原口2116-1
tel 0478-54-4410 fax 0478-54-4797
小見川支所…tel 83-7071 山田支所…tel 78-1056 栗源支所…tel 75-2118 URL:<http://www.katorishakyo.jp/>

新年の ごあいさつ

香取市社会福祉協議会
会長 菅谷 長藏



明けましておめでとうございます。
市民の皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
日頃より、香取市社会福祉協議会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。
昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言が発せられ、外出自粛要請、学校や保育園の休校、経済活動を含めたさまざまな社会活動が停止するという厳しい年となりました。感染リスクを回避するため、テレワークやローテーション勤務、リモート会議や書面会議など、新たな生活様式を検討するきっかけにもなりました。長期間の巣ごもりにより、家庭内での虐待や高齢者の身体機能低下・認知症患者の増加が危惧されております。本会といたしましては、7月以降感染防止対策を取りながら地区社協の皆さま、民生委員・児童委員の皆さまやボランティアの皆さまのご協力ご理解をいただきながら活動を再開してまい

りました。
地域福祉活動は、多くの地域の皆さんにご協力をいただき、さまざまな地域課題や困り事に親身になって取り組むことが重要ですが、コロナ禍の中で、密集・密接に配慮しつつどう進めていけるかが大きな課題であります。このことから、本会といたしましては感染拡大の予防に努めながら、介護保険の地域包括ケアシステムを構築する上で重要な生活支援体制整備事業を推進するため、引き続き日常生活圏域(地区社協単位)ごとに整備するための協議体を設け、地域の皆さまや地域の事業所の協力を頂きながら、生活上の困り事を解決する方法を検討してまいります。
社会福祉協議会は、地域福祉向上のために役職員一同、一丸となり邁進してまいりますのでご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。
結びに、新しい年が皆さまにとりまして幸多き年となりますよう、ご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

大網白里市へ「生活支援の輪」を広げてきました

10月19日、大網白里市で開催された「生活支援体制整備事業第2層協議体研修会」に参加しました。香取市社会福祉協議会からは、職員2人とともに岩立仁氏(香取地区社会福祉協議会会長)、高木永子氏(香西地区社会福祉協議会会長)にご参加いただき、実際に活動されてきた経緯および現在の活動状況等を発表されました。サービスを開始するまでの大変さ、どうしたら気軽に参加してもらえるか等、いろいろな心配りをした上で現在の活動に至る様子を、具体的に丁寧にお話しされました。市内の支部社会福祉協議会の会長が生活支援コーディネーターを兼務している大網白里市。同市社会福祉協議会の永野会長をはじめ、地域づくりへの関心が高い方々およそ80人が参加してくださり、市の垣根を超えた貴重な意見交換が行われました。自分たちにもできること、これからの地域のことを考える有意義な場となり、生活支援の輪が更に広がっていくように感じました。



全集中で参加される皆さん

共同募金へのご協力ありがとうございました



昨年10月から12月にかけて実施した共同募金活動に、大勢の方々からたくさんの募金が寄せられました。募金をしていただいた市民の皆さまはもちろん、各自治会、民生委員・児童委員、各法人など、募金活動にご協力いただいた方々に心よりお礼申し上げます。
皆さまからお寄せいただいた善意は「じぶんの町を良くするしくみ」のための福祉活動に活用させていただきます。ありがとうございました。
共同募金の実績は次号でお知らせいたします。



フレイル予防

新型コロナウイルスに感染すると、高齢者は重症化しやすいといわれています。ただ、感染を防ぐため外出をしないしていると、生活が不活発になり、心身の衰弱状態となるフレイル(虚弱)を招いてしまいます。

新型コロナウイルスの感染予防のための生活をしながら、高齢者がフレイルにならないために心掛けたいポイントは、「運動」「栄養」「人とのつながり」の3つです。マスクの着用と手洗い、アルコール消毒といった一般的な衛生対策をしっかり行った上で、次のことを実践しましょう。

フレイルとは

要介護に至る手前の状態のことで、身体機能や認知機能が低下している状態のことを指します。個人差はありますが、フレイルは70歳を過ぎたころから顕著に現れます。特に高齢者の中でも、フレイルの方は免疫力の低下が考えられ、新型コロナウイルスに感染すると重症化するリスクが非常に高くなります。

✓ 体調に合わせた運動

天気のよい日は、ウォーキングなどの運動をしましょう。外で運動すると気分転換になり、血液の循環も良くなります。家の中でもスクワットや片足立ちなど、自分の体調に合わせて行いましょう。



✓ 栄養 バランスの取れた食事

栄養バランスの取れた食事を取るように心掛けましょう。



✓ 人とのつながり

認知機能を維持するためには、人との交流が大切になります。引きこもりを防ぎ、心身の健康を保つために地域の集いの場などを利用して交流を深めましょう。

今後の新しい生活様式の中、自ら要介護に向かわないために、心身ともに積極的に活動できるように取り組んで、このコロナ禍という難局を乗り越えていきましょう。

【佐原地区】

新寺さくらクラブ再始動!!

新寺さくらクラブ(椿君子代表)の皆さんが「香取もりもり体操」を再開させました。毎週水曜日、新寺公会堂に集まり、和気あいあいと体操、脳トレを進めていく皆さん。代表の声掛けで令和元年3月からスタートし、今では11人の参加者がいます。

体操を終えて、ホッと一息ついたら、次は机を出して、折り紙を用意。コロナによる活動休止前に折ったまま中断していた無地や和柄のカラフルな折り紙、新聞折り込みチラシなどを、同じ形に折り、うまく組み込んでいきます。折り紙を教えるのは、多彩な趣味をお持ちの長谷川カツ子さん。説明書を読むより早く、丁寧にサポートしていただき、命を吹き込まれた折り紙たちは、次々と素敵なコースターに変身していきました。

今後、市内の感染症拡大状況を見ながら、活動メニューを変えていくしかないとのこと。早くコロナが落ち着いて、皆さんが元気に伸び伸びと活動できる日が訪れるようになればと願っています。



「我は海の子」にあわせてもりもり体操♪



楽しそうにコースターを作る皆さん♪

生涯現役 シルバー人材センター 会員募集中 広告

働く意欲にあふれる概ね60歳以上で、健康な方をお待ちしています。

元気な仲間がいろいろな仕事をしています

技術を要するもの…植木剪定/大工/左官/塗装/襖・障子・網戸/畳・クロス壁の張替え/仕立て直し など

屋内外の軽作業…機械及び手刈りによる除草/草取り/屋内外清掃/家事支援/通院介助/など

入会説明会を次のとおり開催しています

「生きがい・仲間・働き方」を見つけ、ぜひお問い合わせの上、お越しください。

佐原本部事務所

毎月第1・3水曜日(祝日を除く) 10時から

小見川支所

毎月第2・4水曜日(祝日を除く) 10時から



問い合わせ 香取市シルバー人材センター 佐原本部事務所 ☎54-7710 小見川支所 ☎80-1551

広告募集!

香取市社会福祉協議会では、「社協ふれあい」の広告掲載企業を募集しています。

広告の1枠はこのサイズです

発行部数=約 28,000 部

(市内全域に新聞折込)

サイズ= 1 枠 縦 56 ミリ×横 79 ミリ

広告料= 1 枠・1 回 5,000 円 (税込)

年 4 回発行 (5 月、8 月、10 月、1 月)

お問い合わせ=本所 (☎ 54-4410)

ふれあい PICK UP! まちのできごと

【栗原地区】

「平成の森公園」桜の名所づくりプロジェクト

平成の森公園のソメイヨシノがてんぐ巢病となったため、11月15日、新しくソメイヨシノ系の神代曙じんたいあけぼのが植樹されました。

植樹された本数は100本。上の台区と、平成の森公園の環境整備をしているボランティアみらい(石井俊夫代表)の皆さまによって、1本1本丁寧に植えられました。

作業終了後の公園関係者による記念撮影の際には、「5年後に花を咲かせ、桜の名所となった公園の姿を想像しながらの作業は、とても楽しかった」と語ってくれました。



きれいな桜が咲きますように

【佐原地区】

防犯パトロールで安全安心下校

東大戸小学校から下校する子どもたちはいつも温かい目で見守りされています。それは東大戸地区社会福祉協議会(吉田三郎会長)の皆さんが、児童が安全安心に下校できるようにと、下校時刻に合わせ、通学路に立って交通指導や防犯パトロールを行ってくれているからです。「ありがとう 横断中」の旗を手に、横断歩道や見通しの悪い交差点などに立ち、安心を届けてくれます。

特に日の入りが早い12月～1月は、学校側との連絡を密にして、日々活動されています。「自分たちのまちは自分で守る」をモットーに、通学路を中心に地域の安全を支えてくれる、大きな力となっています。



見守りのなか、元気に下校する児童たち

【山田地区】

山倉小学区地区社協 ～高齢者友愛訪問～

山倉小学区地区社協(木内新市会長)では、毎年75歳以上の方を対象に「高齢者お楽しみ会」を開催し、参加できない方へは見守りかねて「友愛訪問」を行っています。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、お楽しみ会が中止となりましたが、スタッフ26人の協力により、11月15日、山倉・大角区内の75歳以上の方(約270人)を対象に友愛訪問を行いました。「お変わりないですか? 寒くなるのでお体に気をつけてください」小春日和の中、スタッフの温かい声掛けと美味しいお菓子が手紙と一緒に届けられました。



前日に270セットを準備しました



訪問前のミーティング

【小見川地区】

男性ボランティア活動再開

小見川区の男性ボランティアグループ(本田弘代表)は、大利根旭出福祉園からの依頼により、利用者の活動に同行しています。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、しばらくお休みしていましたが、10月から再開しました。

11月5日は天之宮神社の清掃をするため、通所利用者の活動に同行しました。1人1人が竹ぼうきを手に持ちながら歩き、神社境内の落ち葉掃きを皆で行いました。

清掃を終えた帰り道、ゆっくり歩く子のサポートをしながら、ほのぼのの穏やかな気持ちで歩く皆さんでした。



散歩も掃除もお手の物!!

会費納入・寄付者紹介

会費納入・ご寄付ありがとうございました。※9月1日～11月30日

(敬称略・順不同、会費・寄付の単位は円)

一般会費

新宿地区社協	257,600
本宿地区社協	60,100
南八軒町1～5	248,800
仲町	15,200
野田 AB	100,000
本郷	34,400
東西小見川団地	346,400
油田	118,400
阿玉川	194,400

県営住宅	20,000
東野	36,000

一般寄付

大照洋子	100,000
栗林商事(株)	100,000
(株)ナリコー	88,906
黒田良一	50,000
匿名	30,000
上野オミガワフラグループ	30,000
匿名	20,000
實川満	20,000

荒井功	10,000
ヒトミ印刷(株) 人見三郎	10,000
きくの会	10,000
香取市高連山田支部高齢者スポーツ交流会	5,050
匿名	5,000
平成7年度10年度府馬区長会	3,128
匿名	2,193
匿名	2,000
あやめ薬局	1,238
齋藤のぶ	1,203
匿名	1,054

匿名	1,001
匿名	897

物品寄付 (件)

古切手	5
ボトルキャップ	57
プルタブ・アルミ缶	11
その他	5



INFORMATION

生活支援員募集

日常生活において判断能力に不安のある方々に対し、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理を行い、利用者が安心して暮らすことができるようサポートします。

応募資格＝20歳以上の人(概ね70歳位まで)

募集人数＝若干名

手当＝時給1,000円

活動日＝週1～2時間程度

その他＝応募後、所定の研修を受講していただきます。

問合せ＝香取市社会福祉協議会 ☎54-4405

交通遺児援護基金

陸上交通事故などでお父さんやお母さんを失っ

た18歳未満(ただし満18歳に達した日以降の最初の3月31日までの間に高校に在学している者を含む)の交通遺児(または世帯)に、受験費用の助成金が千葉県社会福祉協議会より支給されます。

受験費用助成金＝

- ①高等学校の受験料(上限50,000円)
- ②大学等の受験料(上限100,000円)

お問い合わせ＝令和3年1月29日までに香取市社会福祉協議会へ ☎54-4410

香取市社会福祉大会は開催中止

2月に開催を予定していましたが「香取市社会福祉大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止させていただくことになりました。

例年多くの皆さまにご参加いただいておりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付の延長

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、一時的な生活資金にお困りの方に向けた緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付を実施しています。この貸付制度は令和2年12月末日で終了予定でしたが、新規受付は令和3年3月末まで延長します。

詳しくは本所(☎54-4410)までお問い合わせください。



ご厚情に心より感謝いたします

寄贈



千葉県退職公務員連盟佐原支部(逸見讓支部長)様と永井建設株式会社(永井宏治社長)様からタオルが寄贈されました。



寄付



上野オミガワフラグループ(上野良子代表)様から30,000円の寄付をいただきました。

ふれあいクイズ

プレゼント付

「キーワードを探せ！」

ヒント／答えは紙面の中にあります

身体機能や認知機能の低下が見られ、要介護に至る手前の状態のことは？



郵便はがきに〇〇〇〇にあてはまる文字を書いて、あなたの①氏名②年齢③職業④住所⑤電話番号⑥「ふれあい」を読んだ感想⑦福祉について知りたい情報を明記の上、下記までご応募ください。正解者の中から抽選で10人に図書券1,000円分をプレゼントいたします。

宛先／〒287-0001 香取市佐原口 2116-1

香取市社会福祉協議会「ふれあいクイズ」係

応募の締め切り／1月15日(金)(当日消印有効)

*当選の発表は、記念品の発送をもって代えさせていただきます

表彰(敬称略)

令和2年度 全国社会福祉大会

全国社会福祉協議会会長表彰
民生委員児童委員功労

林 三和子(小見川)



編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、働き方でもライフスタイルでも、あらゆる場面で変化を余儀なくされ、いまだに収束の気配は見えません。今までの常識が通用せず、冠婚葬祭の在り方まで変わりつつあります。そんな中、報道されるワクチン接種のニュースは希望の光ですね。

変革といえば、車も自動運転化が進み、「空飛ぶクルマ」もそう遠くない未来に実現しそうです。電動垂直離着陸や自動遠隔制御がイメージとして描かれているなど、もはや夢物語ではないようで、大胆な変革の時代が迫っています。しかし、そんな社会にあっても、いや、そんな社会だからこそ、大切にしたいのは人々の「絆」です。「自助・共助・公助」、そして「絆」。市民が手を取り合って、本当に住みよい香取市にしたいものです。

広報委員：小川 剛・佐藤 昇・坂本 純夫・竹蓋 均